

令和元年度 大野中地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	地域の触れ合いと認知症ケア事業	【 1】
申請団体	ふれあいオレンジカフェ鶴野森	
事業目的等	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が楽しく会話やゲーム、モノ作り等で住民交流を図り、鬱・閉じこもり予防に繋げる。 ・地域住民が自分の認知症発症遅延運動と認知症の症状を理解し、声かけなどの対応を学ぶ。 ・認知症患者とその家族及び鬱・閉じこもり患者をケアすることで、相互扶助の精神を養う。 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月3回グリーンハイツ集会所で開催、談話・健康麻雀・脳トレ運動で認知症発症の進行を遅らせる。 ・毎月1回以上講師を招いて認知症予防運動・講習会を開催し認知症予防・ケアの知識を高める。 ・年間数回イベント及び指導者を招いて、地域住民へ認知症予防活動と交流の輪を広げる。 	
交付決定日	平成31年4月12日	
交付確定金額	¥140,000円（全体事業費：決算額 ¥282,582円）	
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カフェの他、フォークソング、健康麻雀教室、布草履作り、認知症・癌予防講座、箏演奏とカルタ取りを実施した。 ・年間28回開催し、延べ540名の参加があった。 <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年になって新型コロナウイルスの関係で、事業への参加が自粛され半減しており、4月以降の参加状況も心配されるが、地域住民の交流の場としてこのような事業が必要であると考えている。 ・昨年度より参加者が減少したのは、新型コロナウイルスの関係に加え、参加費を値上げしたのが原因と思われるが、自立に向けて経費が必要となるため、やむを得ないと考えている。 	
市評価	<p>当該事業は様々なイベントを開催し、地域の住民は楽しみながら参加しており、地域の交流が図られている。なお、40代の若者の参加を促し、高齢者との交流の場を設けるなど、様々な世代の参加者が増えるような呼びかけや活動を行っている。また、今後の活動についても、団体の自立に向けた取り組みが見受けられる。</p>	
備考		

令和元年度 大野中地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	総合型地域スポーツクラブ事業 【 2】																				
申請団体	あそべる大沼クラブ																				
事業目的等	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の誰でもが気軽にスポーツに親しめる環境を提供するために、「あそべる」「まなべる」「よろこべる」という3つのキーワードの発想の元に、地域社会を創造するクラブづくりができ、大野中地域の新しいコミュニティの再構築が期待できる。 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動種目は、レクリエーション吹矢、ビーチボール、リズム体操、軽体操、ノルディックウォーキング、ファミリーバドミントン、パドルテニス ・活動場所は、大沼小や大野台小・中学校の体育館及びグラウンド、大沼公民館大会議室・和室、西大沼二丁目自治会館、木もれびの森です。 																				
交付決定日	平成31年4月12日																				
交付確定金額	¥600,000円（全体事業費：決算額 ¥1,111,853円）																				
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催教室 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">レクリエーション吹矢</td> <td style="padding: 2px;">22回 80人</td> <td style="padding: 2px;">軽体操</td> <td style="padding: 2px;">31回 437人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">Fバドミントン</td> <td style="padding: 2px;">31回 580人</td> <td style="padding: 2px;">経絡体操（9月から月1回）</td> <td style="padding: 2px;">7回 86人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">ノルディックウォーキング</td> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">ノルディックウォーキング</td> <td style="padding: 2px;">45回 1,054人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">リズム体操</td> <td style="padding: 2px;">39回 618人</td> <td style="padding: 2px;">パドルテニス</td> <td style="padding: 2px;">24回 221人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 2px;">計</td> <td style="padding: 2px;">199回 3,076人</td> </tr> </table> ・Fバドミントン体験会開催、PR事業 ・クラブ広報紙、ノルディックウォーキング広報紙発行、HP作成・更新 ・他団体からの依頼教室【健康まつり（大沼公民館事業）、ふれあい吹矢教室（健全育成協議会事業）、子どもセンター事業】 <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者が自分自身の健康維持のためにあそべるで気軽にスポーツを楽しむようになり、良い環境づくりが出来たと思っている。会員数は子どもたちを含めて100人越えになり、開催会場やスタッフの確保などの面で、会員の拡大が難しいことが、今後の課題である。来年度から完全自立するため、会員の協力をさらに期待したい。 	レクリエーション吹矢	22回 80人	軽体操	31回 437人	Fバドミントン	31回 580人	経絡体操（9月から月1回）	7回 86人	ノルディックウォーキング		ノルディックウォーキング	45回 1,054人	リズム体操	39回 618人	パドルテニス	24回 221人	計			199回 3,076人
レクリエーション吹矢	22回 80人	軽体操	31回 437人																		
Fバドミントン	31回 580人	経絡体操（9月から月1回）	7回 86人																		
ノルディックウォーキング		ノルディックウォーキング	45回 1,054人																		
リズム体操	39回 618人	パドルテニス	24回 221人																		
計			199回 3,076人																		
市評価	<p>多世代の地域住民が気軽に参加でき、楽しみながら健康を維持して行くための手段として、生涯スポーツを行える場所の提供については大変貴重な活動となっている。また、参加者数も増えていることや、公民館事業に協力をしていることなど、認知度が高まるとともに地域にも定着していると考えられ、自立に向けた取り組みが行われている。</p>																				
備考																					

令和元年度 大野中地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	子ども食堂と学習支援（あんちょコミックス）	【 3】												
申請団体	あんちょコミックス													
事業目的等	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもだけでなく、親や地域の人たちが気兼ねなく立ち寄れる居場所づくり ・夕食後は、学習支援もし、学習意欲を育て、心豊かな人になるための一助としたい。 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親が帰宅するまでの安心で安全な居場所づくり ・食事の提供 ・学習支援を通じて学習意欲を引き出す ・参加者の交流や仲間づくりを通して、ふれあいの大切さを学ぶ ・毎月1回実施（2019年4月～2020年3月まで） 8月、12月は除く ・大野中公民館実施10回、大野台公民館実施10回 計20回 													
交付決定日	平成31年4月12日													
交付確定金額	¥405,000円（全体事業費：決算額 ¥413,212円）													
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>大野中公民館及び大野台公民館で子ども食堂と学習支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大野中公民館</td> <td>9回</td> <td>547名</td> </tr> <tr> <td>大野台公民館</td> <td>9回</td> <td>713名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18回</td> <td>1,260名</td> </tr> </tbody> </table> <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂「あんちょコミックス」を開設することにより、子どもたちは地域の一員であり、地域で見守られているという「居場所」づくりとなっている。なお、2月に開催した際には市長の視察訪問があり、食事をしながら子どもたちと和やかに過ごすことができ、市長からは「長く続けてほしい」との言葉をもらった。また、地区の活動に加え、市が主催する「子どもの居場所づくりセミナー（子ども食堂編）」に参加したことで大野中地区だけではなく、広く南区の子どもたちと触れ合うことができよかったと思っている。コロナウイルス感染拡大防止のため、3月は中止となったが、子どもたちからの問い合わせもあり、スタッフも残念であった。 		場所	回数	人数	大野中公民館	9回	547名	大野台公民館	9回	713名	合計	18回	1,260名
場所	回数	人数												
大野中公民館	9回	547名												
大野台公民館	9回	713名												
合計	18回	1,260名												
市評価	<p>今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月は中止となったにも関わらず、参加者数は昨年に比べ増加していることから、子どもの居場所や地域交流の場として定着していると考えている。また、市が主催する事業へ参加するなど、積極的な取り組みが行われている。</p> <p>このような、子どもたちを地域で見守る体制や子どもの居場所づくりを目指す本事業は公益性の高い事業であると評価できる。</p>													
備考														

令和元年度 大野中地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	大野中地区自治会連合会ホームページ運営事業	【 4】
申請団体	大野中地区自治会連合会	
事業目的等	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを活用した自治会行事の周知、自治会活動の透明性の確保、役員活動の負担軽減を図り、特に若い世代の自治会加入率の向上と役職への取り込みを促進する。 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウドサービスを利用してホームページの運営を行い、自治会員及び大野中地区内外の住民に対して大野中地区のイベントやトピックスなどの情報発信を行う。また、自治会連合会のグループウェアとして利活用を進め、自治会長会議等のスケジュール共有と通知、会議資料や結果報告のダウンロード提供、提出物管理などを行う。さらに、単位自治会間及び単位自治会と事務局間の各種連絡に電子メールを用いて、現役世代の自治会長の負担を軽減する。 	
交付決定日	平成 31 年 4 月 12 日	
交付確定金額	¥30,000 円 (全体事業費：決算額 ¥64,726 円)	
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大野中地区自治会連合会のホームページを活用し、地区の事業やイベント、単位自治会の夏祭りの日程や活動状況等の情報を随時発信した。 ・自治会長会議等のスケジュール共有と通知、会議資料の提供等を行った。 <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを活用した自治会行事の周知や自治会活動の透明性の確保などの目的は達せられた。 ・現役世代の自治会長も多いことから、事務局との各種連絡を電子メールで行うことで、利便性が向上するとともに事務処理の効率化も図られている。 	
市評価	<p>ホームページや電子メールを活用することで、自治会活動の信頼性や透明性の確保、自治会長の負担軽減及び利便性の向上の面では、引き続き一定の成果を挙げている。また、各自が構築した電子メールなどを利用している単位自治会が多いことから、来年度は自立に向けて計画が進んでいる。</p>	
備考		